



R5.7.20

令和5年度 朝日中学校 学校だより

# 朝のっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



## 祝 県大会出場 吹奏楽部

田川地区吹奏楽コンクール中学生小編成の部 金賞

## 祝 種目別マスター男子 第2位 伊藤さん

特別国民体育大会宮城県予選会競技会

## 自治振興会主催の夏休みの学習会のご案内を配布しました

遅くなりましたが、夏休み中に開催予定の学習会（夏休み宿題塾）のご案内を配布しました。

日程調整が難しく、特に3年生は体育祭準備の日と重なってしまい、大変申し訳ありませんが、今回はご案内の期日に開催させていただきます。

事前にお申し込み頂き、その状況を踏まえて、可能な範囲で講師の先生を招聘したいと考えています。

中央コミセンだけでなく、東部、南部でも開催予定ですので、よろしければ参加をご検討ください。

## 自分の生き方を考える ~7月18日(火)校長講話



7月18日(火)に朝日東部地区自治振興会の渡部さんにお越しいただき、朝日のこれからを担う中学生の君たちに期待すること、というテーマでお話しいただきました。

思いのあふれるエネルギッシュな語り口に圧倒されたり、渡部さんの熱いお話の中のハッとさせられるフレーズが心に残ったりした人も多かったと思います。

今では考えられないほど、活気にあふれた時代から、人がどんどん減っていき、ふるさとに人がいなくなってしまうかもしれない現実に直面しているこれまで、自分や家族、そして地域のために何十年もこの地域で生きてきた渡部さんの言葉は、君たちに対し、今のうちに頑張るべきことに一生懸命取り組みなさい、という激励として私には聞こえました。

最後に、「(途中で変わることがあるかもしれないけれど)目標をもって、まずはその実現のために進んでみることを大切にしてほしい。」とおっしゃっていました。その目標を実現するために、例えば、好きなこと、得意なことだけでなく、勉強も頑張りなさい、とか、部活動等で上下関係を学ぶことも重要だ、と思う、というお話だったと受け止めました。

受け取り方は人それぞれだと思いますが、渡部さんの生き方や考え、思いに触れることで、「(渡部さんはあんな風におっしゃっていたけれど)自分は…」と、改めて自分を見つめなおし、「自分にできることは何か」「自分はこれからどう生きるか」を考えるきっかけにさせていただきたい、と思っていました。

私は、いろんな方のお話を聞いたり、自分とは違う考え方に触れたりすることは、「こんな考え方もあるのか」

という気づきと自分の考えに広がりを与えてくれる、またとない機会だと思っています。時に自分とは正反対の意見や考えに触れることもあります。どちらかがよくてどちらかが悪い、というものではありません。大切なのは、相手の言葉を聞いて自分がどう思うか、どう行動するか、だと思います。

私は、渡部さんのように様々な分野でがんばっている人の話を聞く度に、純粋にすごいな、という思いと、「じゃあ、自分は何を頑張ろうか」と考えてしまいます。(考えたあとは、これ、と決めた分野の本を読むことから始めることが多いのですが。)

みなさんも、些細なことでも構わないので、「じゃあ、自分はこれを…」と考えてくれたら嬉しいです。